

# 福祉かずさ

## 第61号

発行 上総地区社会福祉協議会  
編集 広報部  
君津市久保3丁目1番1号  
君津市保健福祉センター「ふれあい館」内  
TEL 0439(57)2250(保健福祉センター)

上総地区の人口 人口 6,609人(男 3,230人、女 3,379人) 世帯数 3,061世帯  
(令和元年7月末現在) 65歳以上の高齢化率 47.06% 14歳以下の年少率 5.54%

### 住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくりを



#### 新任会長 緒形 薫

この度、会長に就任いたしました久留里地区自治会連絡協議会前会長の緒形です。このところ、様々な形で高齢者の関係する悲惨なニュースが毎日のように報道されております。

当地区においても高齢化社会を取り巻く環境は予想を上回る速さで変化しており、特にひとり暮らし高齢者が引きこもり傾向にあります。

このような状況に対応するため、当協議会では高齢の方が安心して外出し、安らぎと笑顔が提供できる敬老会やふれあいサロンなど様々な事業を行う事としております。

これらの事業の実施に当たっては、各地区の自治会長・民生委員児童委員の皆様をはじめ、多くの関係機関の方々のご支援とご協力によって実施しております。

誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくりを目指し、微力ではございますが、皆様と共に活動推進に精一杯尽力させていただきますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

### 令和元年度 上総地区社会福祉協議会事業計画

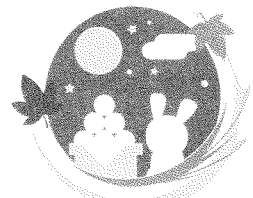
事業の名称	実施時期	事業内容
食事サービス	月2回	70歳以上のひとり暮らしの方で希望者を対象に配食サービスを行う。
高齢者友愛訪問	6月・12月	食事サービスを受けていない70歳以上のひとり暮らしの方へ実施。(夏季・歳末)
ふれあいサロン	10月・11月	70歳以上のひとり暮らしの方で希望者を対象に開催。(久留里・松丘・亀山の各地区ごと)
敬老会	9月29日	卒寿顕彰と地元演芸による敬老会を開催。
介護教室	10月	介護実技及び介護予防に関する講習会を開催。(上総園にて)
ビデオライブラリー	通年	研修用ビデオ教材を上総園の協力により一般への貸出し。
広報啓発	9月・3月	広報紙「福祉かずさ」を発行。年2回
福祉教育推進事業	通年	小・中学校の福祉体験学習(車いすの操作・視覚障害者疑似体験等)の支援。
役員・ボランティア研修	未定	先進地視察や施設見学等。

### 役員・顧問名簿

会長	緒形 薫
副会長	鳥井みゆき 唐鎌 芳博 島津 康夫 久野田芳男
庶務	永峰 愛子 本吉 初雄 川名 晴雄
会計	星野 芳人 永峰 栄市
監事	田代 和男 粕谷 定嗣
顧問	池田 文男 様 鵜田 剛 様 三浦 道雄 様 三浦 章 様 加藤喜代美 様

### 専門部会の審議事項と委員名簿 (◎部会長 ○副部会長)

<b>総務部会</b>	組織運営や財源確保、各種事業の企画に関すること	◎鳥井みゆき ○御簾納照雄 唐鎌 芳博 斎藤 平雄 島津 康夫 村岡 勝広 緒形 薫 島山 典昭 青山 芳久 田代 和男 白井 三雄	粕谷 定嗣 島津富久江 河野 晴二 石井 三幸 石井 和美 本橋 俊哉 松井喜栄子 吉元ムトセ 座間 昌子 水野谷 繁
<b>広報部会</b>	広報紙「福祉かずさ」の編集に関すること	◎星野 芳人 ○本吉 初雄 鈴木 謙 久野田芳男 大野 澄子 宮越 哲也	永峰 愛子 川名 晴雄 唐鎌 渡 永峰 栄市 片倉 丈寛
<b>ボランティア部会</b>	食事サービス等ボランティア事業の運営に関すること	河野 晴二 古川 敏雄 鈴木 わか 鈴木キミ榮 鈴木 敏久 山田 富雄 松本 順子 山口百合子 田中 秋雄 三枝 正子 鈴木喜代子	四宮 孝志 毛塚 勝範 座間 房子 座間 節子 朝生美智子 山崎 善雄 本吉 初雄 石井 三幸 永峰 愛子 川名 晴雄



# 生活支援コーディネーターが地域の支え合い活動をお手伝いします！

君津市では本年度より、高齢者が住みなれた場所で安心して暮らしていける地域づくりを進めるため、地区ごと（第2層）に『生活支援コーディネーター』を配置しました。

生活支援コーディネーターは、地域住民や地域組織、ボランティアなどと連携しながら『協議体』を組織し、住民同士の支え合い活動の体制づくりを一緒に考えていきます。

自治会や地域の自主活動の場に出向きますので、「困っていること」「不安に思っていること」「やってみたいこと」など、いろいろな意見をお聞かせください。

## 生活支援コーディネーターの主な役割

- 地域の社会資源や生活支援ニーズの把握（聞き取り・アンケート調査・地域の社会資源の調査）
- 地域に不足している生活支援サービスの把握、創出
- 高齢者が担い手として活動する場の確保など（担い手の養成や組織化、活動支援）
- 関係者間のネットワークづくり（地域座談会、情報交換会など）
- 生活支援ニーズと生活支援サービスのマッチング

## 生活支援サービスとは？

次ページで紹介している『地域包括ケアシステム』のうち「医療」「介護」「住まい」以外の高齢者についての「生活支援」「介護予防」の取り組みとなります。

例

閉じこもりや要介護にならないよう、楽しく集える場（サロン）があれば参加したい

買い物や通院等のための交通手段が欲しい    ゴミ捨てを手伝ってほしい など

君津市保健福祉部高齢者支援課  
（君津市地域包括支援室）

↓ 委託・活動支援

第1層（君津市全域）

協議体

生活支援コーディネーター  
（君津市社会福祉協議会）

第2層（市内の8地区）

協議体

生活支援コーディネーター

## 生活支援コーディネーター（第2層）

地 区	活動地域	担当者
上 総 地 区	久留里中学校区 松丘中学校区 亀山中学校区	特別養護老人 ホーム上総園 （法人で受託）
君津東地区	八重原中学校区 周南中学校区	榎本美智子
君津中地区	君津中学校区	湯本 晶子
君津西地区	周西中学校区	守 敏男
君津南地区	周西南中学校区	福島 義人
小 糸 地 区	旧小糸中学校区	小川 和子
清 和 地 区	旧清和中学校区	鶴岡 英夫
小 櫃 地 区	小櫃中学校区	丸山由起子

# 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目的に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。  
地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく必要があります。

## 地域包括ケアシステムの姿



# 上総地区敬老会のお知らせ

会場が  
変わりました!

- 【日 時】 9月29日(日曜日) 午前10時30分開会
- 【会 場】 上総地域交流センター(上総公民館)3階 多目的ホール
- 【参加対象】 65歳以上の方
- 【内 容】

本年度に満90歳を迎えられる方に  
卒寿記念品の贈呈

地元有志による演芸(出演予定)

- 扇 会 智寿乃会 ピリ・アロハくるり
- J A きみつ女性部上総大正琴クラブ
- コーラス山ぼうし 上総カラオケ同好会



- ◎事前の参加申し込みは必要ありません。当日直接お越しください。
- ◎参加者に昼食(弁当)と記念品を用意いたします。
- ◎ご家族、近隣の方には送迎のご協力をお願いできましたら幸いです。
- ◎送迎バスを運行します。

- ①大坂自治会館(9:30)→山滝野自治会館(9:35)→前田鉄工所(9:45)  
→上総地域交流センター着  
→久留里大谷八坂神社前(10:05)→川谷熊野神社前(10:10)  
→吉田屋前(10:15)→上総地域交流センター着
- ②黄和田畑バス停(9:25)→仲ノ代バス停(9:30)→蔵玉バス停(9:35)  
→亀山コミセン前(9:45)→亀山駅前(9:50)→名殿消防機庫前(9:55)  
→松丘コミセン(10:00)→旧栗原商店前(10:10)→上総地域交流センター着



# 上総地区介護教室のお知らせ

## 【期日及び内容】

回	期 日	内 容
第1回	10月5日(土)	「いざという時の介護サービスの利用方法」 「健康長寿で住み続けるために」、施設見学
第2回	10月26日(土)	「認知症を理解して接するには」 「体をいためないスムーズな介護技術」

- 【時 間】 各回とも14:00~16:00(2時間)
- 【会 場】 特別養護老人ホーム上総園 地域交流ホール
- 【参加対象】 どなたでも参加できます ※参加費はかかりません
- 【参加申込】 君津市社会福祉協議会まで ☎ 57-2250

- ◎ご興味のある回のみ参加いただくことができます。
- ◎当日は現地集合・現地解散となります。動きやすい服装にてお越しください。